

建築施工

教 科	工業	単位数	3	学科・学年	(選) 建設工学科建築類型 3年生	担当	建築類型職員
使用教科書	「建築施工」(実教出版)			副教材等	プリント		

◇ 学習の到達目標 ◇

- ① 建築生産の最終段階である建築施工の実務的知識を得て、実際に活用できる能力と態度を育成します。
- ② 建築施工の現場実務に関して、各工事別に段階を追いながら基礎的な知識と技術を習得します。
- ③ 建築工事契約・工事管理業務についての基礎的な知識と技術を習得します。

◇ 科目の特色 ◇

建築施工は、建築生産における一連の技術活動(企画・設計・施工)の最終段階に当たり、設計を忠実に実現させなければならない重要な技術分野であり、社会的・経済的要素が大きく、総合的で実務的・体験的分野を学習します。

◇ 学習の計画 ◇

月	単 元 名	主 な 学 習 活 動
4 6	建築施工を学ぶにあたって 第1章 建築施工のあらし 第2章 工事の準備	<ul style="list-style-type: none"> ・ 建築生産の特徴と目的・特性を理解し、建築施工が及ぼす社会的な重要性などを学習する。 ・ 建築生産に関係する者それぞれの役割を明らかにし、工事業者の代表的な職種と仕事内容の概要を理解する。 ・ 建築施工の準備から建築部の完成までの各工事の一連の流れを理解する。 ・ 工事に着手する前の準備として必要な地盤と敷地の調査・確認、仮設工事の概要を理解する。 【前期中間考査】
7 9	第3章 地面から下の工事 ー土工事および杭・地業工事ー 第4章 木構造の工事	<ul style="list-style-type: none"> ・ 建築物の基礎及び地下部分を構築するさいに必要な土工事、杭・地業工事の概要を理解する。 ・ 木構造における骨組の種類と概要、外部・内部の仕上げの種類と概要を理解する 【前期期末考査】
10 12	第5章 鉄筋コンクリート構造の工事 第6章 鋼構造の工事	<ul style="list-style-type: none"> ・ 鉄筋コンクリート構造における躯体工事の流れと概要、外部・内部の仕上げの種類と概要を理解する。 ・ 鋼構造における骨組の製作と工事の流れ、仕上げの種類と概要を理解する。 【後期中間考査】
1 2	第7章 建築物の保全 第8章 解体工事と環境保全 第9章 建築の業務 第10章 建築工事費の算出 ー積算ー	<ul style="list-style-type: none"> ・ 建築物の保全の考え方と方法を理解する。 ・ 解体工事の概要と環境保全への取組みについて理解する。 ・ 工事の契約、工事現場の業務内容について理解する。 ・ 工事費算出の考え方と方法を理解する。 【後期期末考査】

◇ 評価の観点・方法 ◇

評価は、次の四つの観点から行います。

関心・意欲・態度	建築生産に関心を持ち、建築技術者の仕事内容の把握に意欲的に取り組むとともに、実際に活用しようとする態度を身に付けているか。
思考・判断・表現	建築生産技術者の仕事内容を思考し、建築施工での役割と位置づけを適切に判断する能力を身に付けているか。
技能	建築生産技術者の仕事内容を観察し、建築現場においての実務的な技能を活用し表現する能力を身に付けているか。
知識・理解	建築工事に関する各種の工法、工事管理など建築施工に関する基礎的な知識と技術を身に付け、建築生産技術の意義や役割を十分理解しているか。

このため具体的には、次のものを対象とします。

- ① 授業中における学習態度 ② 授業で活用するプリント ③ 定期考査
 ④ 2級建築施工管理技士試験の可否等

また1年間の評定は、前期・後期の年間を通して、総合的に判断して決定します。

◇ 担当者からのメッセージ ◇

建築施工の実務的知識と現場実務の基礎的知識と技術を習得して、2級建築施工管理技士試験合格を目標に学習しましょう。